

学年	科	コース	教科	単位数	担当者
3	工業		科学と人間生活	2	澤野
担当者(担当クラス)		澤野(1組～4組)			
この科目を履修するための条件や準備					
1年次、2年次で履修した科学的な基礎知識。自然の事物・現象に関心を持つように心がけること。教科書、学習ノートを必ず用意すること。また色を塗分ける作業を伴うので色ペン色鉛筆も併せて用意すること。					
この科目のねらい 目標					
自然と人間生活との関わり及び科学技術と人間生活との関わりについて理解を深め、科学的に探究するために必要な資質、能力を身に付ける。					
具体的な指導方法					
学習ノートを用い、ワーク作業や問題演習を行う。 定期的に学習ノートチェックを行う。					
使用教材					
使用する教科書			使用する副読本		
61啓林館 科人302 啓林館 科学と人間生活			啓林館 科学と人間生活の学習ノート		
評価方法					
定期考査(年間5回)・平常点(授業態度・提出物・出席状況など)などで総合的に判断する。					
年間授業計画					
I. 1学期中間考査まで ※4. 5月の課題及び1学期期末考査後の補充授業で対応 教科書3～37ページ 学習ノート2～15ページ 序章 科学技術の発展 第1部 生命の科学 第1章 生物と光 植物の生育と光、人の視覚と光、動物の行動と光					
II. 1学期期末考査まで 教科書86～108ページ 学習ノート38～47ページ 第2部 物質の科学 第2章 材質とその再利用 プラスチック、金属、セラミックス					
III. 2学期中間考査まで 教科書110～133ページ 学習ノート48～59ページ 第3部 光や熱の科学 第2章 光の性質とその利用 光とは何か、光の性質、電磁波とその利用					
IV. 2学期期末考査まで 教科書152～171ページ 学習ノート70～77ページ 第4部 宇宙や地球の科学 第1章 身近な天体と太陽系における地球 太陽系の中の地球、太陽と人間生活、天体の運行と人間生活					
V. 学年末考査まで 教科書38～60、1学習ノート16～25ページ 第1部 生命の科学 第2章 微生物とその利用 微生物の存在、生態系における微生物、微生物と人間生活					